

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月27日

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2名	7名	0名	0名	0名/10名

前回の改善計画
支援に活かせるように基本情報の更新や細やかな気づきを記録に残す。また、ご利用者、ご家族との関わりが難しい方もいらっしゃるが、関わり方や支援内容も得た情報を活かせるようにミーティング等で検討していく。
前回の改善計画に対する取組結果
認知症の症状が見られる方もおり、表情や状態を記録するように努めた。ミーティング内でも対応について職員間での共有を行ってきた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6名	4名	0名	0名	10名/10名
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4名	6名	0名	0名	10名/10名
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6名	4名	0名	0名	10名/10名
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりの為の配慮をしていますか?	3名	6名	1名	0名	10名/10名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	ご利用開始前に基本情報や訪問手順書の確認を行い、ケアマネと情報共有を行っていた。事前情報を基に職員間での支援内容の検討を行い新規利用に繋がられた。 ご利用者の状態に合わせた声掛けを意識して行う事が出来た。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	記録には小まめに残すように心がけているが、関わりの中には習慣化しているために記録に乗せていないような関わりもあると思うので注意したい。 関係づくりに配慮しているが、表面的な困りごとへの視点が中心となってしまった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	ご利用開始前の情報共有を行う。 不安を抱えるご利用者、ご家族への関わりを意識して行き、精神面へのケアが出来る関わりを持つ。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月27日

2. 「～したい」の実現  
(自己実現の尊重)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3名	4名	3名	0名	0名/10名

前回の改善計画
利用者本位のケアを提供するためにもケアプランの確認を行い、目標や課題を把握し支援を提供する。 目標等を把握したうえで日々の関わりや行動の支援に携わる。
前回の改善計画に対する取組結果
日々の記録を行う際にケアプランや個別援助計画の内容を確認する習慣をもった。ご利用者と関わる中で気づいたことについて昼礼やミーティングで共有を行い、理解を合わせた対応が出来るように心がけた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2名	6名	2名	0名	10名/10名
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2名	6名	2名	0名	10名/10名
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりができていますか?	2名	6名	2名	0名	10名/10名
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3名	6名	1名	0名	10名/10名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	日々の記録を行う上で課題や目標を確認するようになってきた。 様子や表情、言動を記録に残すように注意し、本人の気持ちや反応が分かるような内容を記載してきた。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	ケアを行う上で過剰な支援になってしまい、ご本人の行動を妨げてしまっていた。 ご利用者が不穏になっている時の適切な声掛けを行えていなかった。 「～したい」と意識したケアを提供しているが、中には職員主導のケアになった場面もあった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	生活の質を少しでも向上させるために、小さい事でも個々の「～したい」や希望、目標を知り、日々の生活に取り入れる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月27日

3. 日常生活の支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	3名	6名	1名	0名	0名/10名

前回の改善計画	気づき等を経過紙や暮らしの情報シートに気づきを記載する習慣を作り、個々の関わりに活かす。
前回の改善計画に対する取組結果	ご本人の状態を経過紙に記録するように心がけた。暮らしの情報シートの更新も気づいた際に行うよう努めてきた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	2名	3名	5名	0名	10名/10名
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6名	4名	0名	0名	10名/10名
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2名	7名	1名	0名	10名/10名
③ 本人の気持ちや体調の変化に気付いたとき、その都度共有していますか？	4名	6名	0名	0名	10名/10名
④ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	3名	7名	0名	0名	10名/10名

できている点 200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ご本人の状態変化に気付けるように日々の観察に注意を払っていた。合わせて家族の状態にも気を付けるようにしている。  
 ご本人の生活リズムを作れるように排泄や入浴の時間を考慮した声掛けを行うようにしてきた。

できていない点 200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること  
 日々の関わりを大切にしているが、これまでの生活の情報についての確認が少なかったと思う。  
 職員間で共有したことも実践に移すまでの時間が遅かった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
 現在の状況に加え、これまでの生活をどのように送ってきたか理解できるコミュニケーションを意識して行う。  
 収集した情報はチームで共有できるように記録に残す。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年9月27日
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1名	6名	2名	1名	0名/10名

前回の改善計画	事業所町内の民生委員だけでなくご利用者の住まわれている地域の民生委員の方々の把握を行う。ご利用者と民生委員の関わりが見えていないので、把握に努める。施設外に出る支援も検討し、地域の方々とお会いする機会を設ける。
前回の改善計画に対する取組結果	新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から地域の方と関わる機会が減っている。今年度は新たな地区の民生員の方と繋がりを持つことが出来た。会議等の開催が難しい現状ではあるが、情報共有できる関係性を継続していく。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2名	5名	3名	0名	10名/10名
② 本人と、家族・介護者や地域との関係がきれないように支援していますか?	1名	7名	1名	1名	10名/10名
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1名	7名	1名	1名	10名/10名
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2名	3名	4名	1名	10名/10名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること ご本人の生活を送る上での好みやこだわりを理解するようにし、生活支援の中に反映できるように心がけてきた。 小まめな関わりは難しいが新たな地域の関わりを増やすことができた。
--------	---

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること 生活へのこだわりなど情報が不十分な方もいたので、今後の関わりで確認していきたい。 地域の方との交流が少なかった。特定の職員以外も民生委員などの理解を深める場面があると良かった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ご利用者の生活スタイルやこだわりを再確認し、職員間で共有を行いケアの水準を合わせる。 地域の社会資源についての学ぶ機会を持つ。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年9月27日
5. 多機能性のある柔軟な支援	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	4名	5名	1名	0名	0名/10名

前回の改善計画	「小さな変化」にも気づくために日々の関わりから、ご本人の言葉、行動、表情等の記録に努める。 また、悪い変化だけでなく良い変化の記録に努める。 拾い上げた地域資源(友人、知人、ボランティア等)があれば、しっかり記録し情報収集に努める。
前回の改善計画に対する取組結果	気づいた点などは記録に残す事、昼礼で報告するように心がけている。 状態に応じてサービス内容の変更なども随時検討するようになってきた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支援しようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3名	5名	2名	0名	10名/10名
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3名	7名	0名	0名	10名/10名
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有する事ができていますか?	4名	6名	0名	0名	10名/10名
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5名	4名	1名	0名	10名/10名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること  日々の関わりの中で気づくことが出来た変化について職員間で共有することができた。また状態に合わせてサービスの調整にもつなげる事が出来た。
--------	---

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること  地域の社会資源医についての理解や学びが出来ていなかった。 ニーズに合わせた支援に努めたが、デマンドと思われる部分にニーズが含まれていることがあった事に後から気づいたことがあった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)  日々の記録について細かな変化や情報でも記載し、職員間で共有を行う。 ミーティング内で振り返りを行い、しっかりと共有できる機会を持つ。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月27日

6. 連携・協働

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	1名	1名	6名	2名	0名/10名

前回の改善計画
地域の会合や研修へ参加し、地域の社会資源や関わりについて学ぶ機会を持つ。
前回の改善計画に対する取組結果
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より会議自体の開催が無く、参加が出来なかった。 ご本人の状態に応じケアマネを中心とした制度等の利用を検討し学びを深めた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	1名	1名	6名	1名	9名/10名
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1名	0名	7名	2名	10名/10名
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	1名	3名	5名	1名	10名/10名
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2名	6名	0名	2名	10名/10名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域の研修等の開催が無かったが、小学生の交流を継続して行う事ができた。(感染症対策実施にて)ご家族が事業所を訪れ関わりを持つ機会が出来た。 他事業所の職員や地域で活躍する方と交流する機会を持てた。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の行事の開催の中止もあり、地域での活動についての把握が難しかった。 運営推進会議も職員の参加が難しく、様々な職種の方と会う機会が持てなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
これまで行ってきた交流を継続する。 運営推進会議に出来るだけ職員も参加できるように調整し、地区の方との交流を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月27日

7. 運営

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1名	8名	0名	1名	0名/10名

前回の改善計画
ご利用者、ご家族から改善点、課題点を吸い上げられるように日々の関わりより話を出しやすい関係性が築けるように心がけていく。 地域における福祉事業所として認知してもらえるように回覧の継続、看板の設置、行事への参加を行いサポートセンター三和の存在をアピールしていく。
前回の改善計画に対する取組結果
日々の関わりから現状の課題や問題点などを検討するようになってきた。そこからサービスの内容について提案や検討を行い、より良い生活を送れるように職員間でも話し合いを行った。 サポートセンターの紹介について「まちなね」の開催も出来ず回覧も難しかったため実施出来ず。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 事業所の在り方について、職員として意見を言うことができますか?	2名	6名	1名	1名	10名/10名
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4名	6名	0名	0名	10名/10名
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3名	5名	1名	1名	10名/10名
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と共同した取り組みを行っていますか?	2名	5名	2名	1名	10名/10名

できている点
200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること ご利用者、ご家族から頂戴した意見は上長への報告、職員間での検討、評価、改善など全体を通じて対応が出来た。 地域の方と交流する機会は減ってしまったが、普段の挨拶など出来る事は積極的に行うように心がけた。

できていない点
200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること 頂戴した意見について共有出来ている面もあるが、一部で完結してしまい共有まで至っていない部分もあった。 「まちなね」自体の開催も難しい現状だったが、代替えとなる検討が出来なかった。 事業所の動きについての理解を深め、自分からの発言を行えば良かった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ミーティング内に自事業所の改善点を言える機会を作る。 サポートセンター三和を周知できる方法を職員間で検討し実践に移す。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月27日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？	1名	6名	3名	0名	0名/10名

前回の改善計画
学びたい研修への参加を行う。 ヒヤリハットを継続して積極的に活用し評価も行い重大事故のリスク軽減に努める。
前回の改善計画に対する取組結果
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から研修が開催されず、職員の参加が難しかった。 職員間でヒヤリハットの積極的な記載を促すことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか？	4名	4名	2名	0名	10名/10名
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか？	1名	3名	5名	1名	10名/10名
③ 地域連絡会に参加していますか？	1名	3名	5名	1名	10名/10名
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか？	5名	4名	1名	0名	10名/10名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	ヒヤリハットについて職員間で声を掛けあり記載を促すことが出来た。結果リスクマネジメントにも繋が り、大きな事故を起こさずに支援が出来た。 ミーティングに参加出来ない時も伝達研修という形で共有することが出来た。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	外部の研修自体の開催が無かったが、自分自身でもスキルアップに繋がられる行動が出来なかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	年間の目標以外にも自分自身のスキルアップを1つ掲げ、学びを行う。



事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年9月27日
9. 人権・プライバシー	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	5名	5名	0名	0名	0名/10名

前回の改善計画
業務内の申し送り等は廊下もしくは空き居室などへ場所を変えたり、見守りの職員を残したりする対応を行う。報告時も声の大きさ、個人情報への配慮を行う。 記録も出来る限りご利用者の目では行わないように配慮する。
前回の改善計画に対する取組結果
昼礼やミーティングを行う際には廊下やご利用者のいない環境を作り、個人情報への配慮を行う上で開催することが出来た。記録についてもテーブルを変え、内容が見えないような配慮に努めた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束していない	10名	0名	0名	0名	10名/10名
② 虐待は行われていない	9名	1名	0名	0名	10名/10名
③ プライバシーが守られている	4名	6名	0名	0名	10名/10名
③ 必要な方に成年後見制度を活用している	4名	5名	1名	0名	10名/10名
④ 適正な個人情報の管理ができている	6名	4名	0名	0名	10名/10名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束・虐待への意識を持った支援を行う事が出来た。 申し送りの場面について考えるようにし、プライバシーへの配慮を行う事が出来た。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
昼礼時には場所を考慮することが出来たが、声のトーンやボリュームへの配慮に欠けてしまう場面もあり、声が聞こえているのではないかと思った。 言葉の選択や語気の強さでは虐待や拘束になっていたような言動があったかもしれない。 成年後見制度の理解が足りなかつたので学びに繋げたい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
プライバシーに配慮した上で、言葉の選択や語気の強さを意識し、気持ちに寄り添った関わりを持つ。	